2024年1月26日

兵庫県スポーツサテライト勘定の試算について

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　兵庫県立大学地域経済指標研究会

**１ スポーツサテライトアカウント（SSA）作成目的**

スポーツ産業は、1 つの産業からではなく、多くの産業によっているため、既存の統計によりスポーツ産業の経済規模を捉えることは困難である。そのため、スポーツ産業の経済規模を測定するためのスポーツサテライトアカウント（SSA：Sports Satellite Account）の作成が必要である。欧州では、SSA を開発し、スポーツ産業の経済規模を推計している。EU スポーツ経済作業部会（EU Working Group on Sport & Economics）は、スポーツ産業統計の定義であるヴィリニュス定義（The Vilnius Definition of Sport）で作成（2007 年10月）された。この定義よりスポーツ産業に該当する財・サービスを定義し、兵庫県民経済計算や兵庫県産業連関表を用いて兵庫県版スポーツGDP（付加価値）及びスポーツ産業の経済波及効果を試算した。

**（参考）スポーツの定義例：競争、肉体的鍛錬、レジャー** 　〔参考資料(2)〕

A競争(カードゲーム等)

B肉体的鍛錬（自転車ツーリング等）

Cレジャー（スポーツ観戦等）、AB（プロ野球等プロスポーツ）

A・C（将棋、eスポーツ等）、B・C(オリエンテーリング等)、A・B・C（オリンピック等）

**２ 地域スポーツサテライト勘定の試算**

　下記統計資料により兵庫県版地域スポーツサテライト勘定及びスポーツ産業の経済波及効果を試算した。

・推計年次：2015年、2019年、2021年及び2022年

・推計資料：総務省「経済センサス-活動調査」、兵庫県「兵庫県民経済計算」、「四半期別兵庫県内ＧＤＰ」、「兵庫県産業連関表」推計資料、参考資料(3)　など

**スポーツ関連部門(産業連関表部門)** 〔参考資料(1)(3)〕

・娯楽：興行場・興行団、公営競技、スポーツ施設提供業など

・教育：スポーツ教育（小学校、中学校、高等学校及び大学の体育）

・その他の製造工業製品：運動用品

・衣服・身回品：スポーツウェア、一般衣料品（スポーツ目的に利用）

・個人サービス：スポーツ・健康教授業（スイミングスクール、ヨガ教室等）、スポーツ振興くじ

・その他：商業（商業マージン）、運輸業（運輸マージン）

兵庫県民経済計算、兵庫県産業連関表推計資料及び日本版スポーツサテライトアカウント推計資料（2018年推計スポーツ部門比率）等により試算した。試算結果は次のとおり。(表1)



1. **2015年県内スポーツ産業生産額(ベンチマーク値)**

　2015年兵庫県産業連関表県内生産額

　　全国スポーツGDP部門別スポーツ部門シェア(2018)　産業連関表作業分類

　　スポーツGDP＝統合中分類(106部門)県内生産額×部門別付加価値率(2015)

スポーツGDP＝統合中分類(106部門)県内生産額×産業連関表部門別付加価値率(2015)

1. **2019年及び2021年県内スポーツ産業生産額**

2021年＝2015年値×補助系列部門別増減率（2019年／2015年、2021年／2015年）

　兵庫県民経済計算確報県内産出額（2015年度、2019年度、2021年度：36部門）

　スポーツGDP＝統合中分類(106部門)県内生産額×産業連関表部門別付加価値率(2015)

1. **2022年県内スポーツ産業生産額**

2022年＝2015年値×補助系列部門別増減率（2022年／2015年）

　四半期別兵庫県内GDP速報生産側産出額（2015年、2022年度速報）

スポーツGDP＝統合中分類(106部門)県内生産額×産業連関表部門別付加価値率(2015)

　コロナ禍前の第9回神戸マラソン(2019)の経済波及効果を比較した。(表2)



**３　県内スポーツ産業の経済波及効果試算概要**

2015年兵庫県産業連関表を用いて県内スポーツ産業の経済波及効果を推計した。生産誘発額は、7,434億円、付加価値誘発額4,122億円（県ＧＤＰ比1.8％）、就業者誘発数76,236人である。(表3)



**（参考資料）**

(1)（株）日本経済研究所(2020)「わが国スポーツ産業の経済規模推計～日本版スポーツサテ

ライトアカウント2010～2017年推計」。

(2)谷口昭彦（2020）「スポーツサテライト勘定の構築」、『産業連関』、第27巻第1号、環太平洋産業連関分析学会。

(3)(株)日本政策投資銀行地域調査部(2021)「わが国のスポーツ産業の経済規模推計～日本版スポーツサテライトアカウント2020～」。





